

平成30年6月1日

報道機関 各位

熊本大学

「半導体プロセス評価共同研究分野」を  
ソニーセミコンダクタマニュファクチャリングと共同で設置

このたび、熊本大学大学院先端科学研究部は、6月1日から、ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社と、産学による共同研究を実施していく運びとなりました。その内容は、「半導体プロセス評価共同研究分野」（以下「本研究分野」という。）を設置し、半導体デバイスにおける各種欠陥（界面準位、バルク準位、固定電荷、結晶欠陥等）の評価解析手法の構築を共同で行っていくものです。

今回の連携により、研究代表者である大学院先端科学研究部の飯田全広教授の半導体関連の研究成果・知見と、イメージセンサー生産のリーディングカンパニーであるソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社が所有する半導体製造技術を融合することにより、熊本の主要産業である半導体技術の高度化に繋がることを期待しております。

熊本大学大学院先端科学研究部としては、本研究分野の設置に伴い、半導体関連研究の強化、半導体技術に関する高度な知見と企業が必要とするスキルを有した優秀な人材の輩出及び産学連携による産業発展への貢献を目指します。

【お問い合わせ先】

熊本大学大学院先端科学研究部  
特任教授 鈴木 裕巳  
電話：096-342-3746  
e-mail：suzuki@cs.kumamoto-u.ac.jp

熊本大学熊本創生推進機構  
UR A 和田 翼  
電話：096-342-3247